

渕岡茂君 今年最後の昼例会です。まもなく今年度も半分が過ぎようとしております。1月からの小林年度もそろそろ準備に入る時期となりました。次年度小林会長の持前のパワーですすめていただきたいと思います。本日の高橋会員の卓話を楽しみに！

石川友意君 //

丸山勝君 //

早川龍雄君 今年一番の寒さになりました。風邪に注意。高橋さんの卓話楽しみです。

大野新吉君 昨日嵐溪荘に行って来ました。ビックリする程の雪でした。やっぱり山には住みた
くないなあー。本日の卓話高橋さんご苦労様です。楽しみにしていました。

佐藤弘志君 高橋さん、卓話御苦労様です。

星野義男君 高橋彰雄さんの卓話に感謝して!!

木宮隆君 高橋さん卓話ご苦労様です。

馬場直次郎君 早退させていただきます。

小林満君 高橋さん卓話御苦労様です。先週は例会、早退してすみませんでした。

中條耕二君 県に用事あり早退です。卓話きけず残念、お詫びします。

阿部勝子君 雪国に生れ育ったとは云い冬の寒さはこたえます。高橋さんの卓話御苦労様です。

山中正君 第四分区内、20周年のPRに廻っていただいておりますメンバーの皆様、大変ご苦
労様です。

今井克義君 久しぶりに点鐘に間に合いました。

青木省一君 BOXに協力

安田貞夫君 BOXに協力

落合益夫君 BOXに協力。

小林繁男君

山崎勲君

堀川正幸君 BOXに協力！

大橋政雄君 ボックスに協力

外山晴一君

横田加代子君 BOXに協力です。

卓 話： 高橋彰雄

先程は渕岡会長よりお褒めの言葉を頂き恐縮しております。反省する事しきりです。

第7代会長、「7」は縁起の良い数字だと思っております。ついでながら申し上げますと私の家
は代々鍛冶屋をやっておりますが、私で7代目です。

「反省あるところに発展あり。発展あるところに繁栄有り。繁栄あるところに継続有り。」そして
又反省しなければと思っております。

今日は雪が降って大変寒い日になっております。どうぞロイヤルホテルさんから毛布をお借りにな

って安らかに眠って頂きたいと思います。

これからはテレビの天気予報を見ると、新潟県は雪だるまばかり付くようになります。インターネットで見ると非常にかわいい雪だるまが付いています。それに反して東京側はぴかぴかの赤いお天道様が付いています。温度差はだいたい5～6度あるわけです。

1年交代に雪が降らないかなと思ったりします。経済をはじめいろんな面で混乱が起こると思います。今騒がれている、姉歯の耐震構造計算偽造じゃないですが、雪が降ったら倒壊する家屋が一杯です。そうすると建築金具の注文が来るかなと馬鹿な事を考えているような状態です。

早いもので当クラブが20周年を迎えるということになりました。当時中央公民館で認証状伝達式が行われました。私の娘、次女が伝達式の認証状を運ぶ役目を仰せつかりました。当時高校生でしたが、担任の先生から許しをもらって学校を休んで出席させました。ずんぐりむっくりの娘ではごさいましたが、振り袖を着せて認証状を運んだことを覚えています。その娘も20年経ちまして3人の子供の母親となりました。私にとっては3人の孫です。ちょっと私の話を申しますと妻が1人、子供が3人、孫が9人、いところが43人。非常に多産系です。ただ単に貧乏人の子沢山です。代々鍛冶屋と申しましたが、明るくなると仕事をし、暗くなれば仕事が出来ないので子作りに励んだのではないかと思います。

現在、倅夫婦と同居していますので、孫も含め7人家族です。そこにちょっと人が集まるとなると17・8人から25・6人とうこともしょっちゅうです。それで3番目の娘（嫁）も大変です。毎年、春休み、夏休み、冬休みはうじゃうじゃとやって参ります。5月の連休と夏休みには家の子郎党を引き連れまして、ゴルフは2組と観光組に分かれまして1泊か2泊で出かけます。大変有り難い境遇だと思っています。

仕事は鍛冶屋の延長でやっていますが、高校を卒業と同時に自宅裏に9尺2間ばかりの鍛冶場がありました。そこに就職しました。成績のいい生徒は銀行なり、どこかに推薦されましたが私は3年間全く勉強をせず推薦してもらえずに仕方なしに鍛冶をやりました。高校では3年間皆勤賞、バレーボールでインターハイ出場、国体の北陸信越地区大会出場ということで、体育功労賞をもらいどうにか卒業させてもらったということだと思います。

鍛冶屋ですので見よう見まねで鞴（ふいご）も吹きました。今で言えば鉄を焼いてハンマーでたたいてと言いますが、鍛冶屋の言葉では「地金を赤めて金床でつつではたいて」と言います。つつとは金槌の金がとれて槌でたたくということです。当時は月に1・2回東北電力の作業休電日というのがありまして、そのときだけが休みでした。そのころは盗電というのがありました。私は身の危険も感じやしませんでしたが当時はよくあったようです。

段々人手が足りなくなり、近所のおじちゃん、おばちゃんだけでは足りなくなり、市内外の高校に求人に行きましたが、成績の悪い私になったような仕事ですから、高校の卒業生が来るわけがない。そこで中国の遼寧省瀋陽市、昔の奉天まで行き面接をしました。

天安門事件の前ですが、採用を約束して帰ってきました。その数ヶ月後に天安門事件が起き全部ご